

《社会福祉法人 仁育会 経営理念》

地域との連帯を深め信頼される社会福祉施設としての確立と、安心と安全を守るゆとりある生活支援を目指します。

《青梅療育院運営方針》

1. 利用者から安心されるサービスの提供
1. 生活の安全を守るサービスの提供
1. 要介護度に応じた適切なサービスの提供

＝ 11月の行事計画＝

- 3日（木）文化祭
- 7日（月）誕生会
- 11日（金）選択食
- 15日（火）2階理美容
- 18日（金）寿司の日

- 22日（火）3階理美容
- 25日（金）選択食



＝ 12月の行事計画＝

- 5日（月）誕生会
- 9日（金）選択食
- 13日（火）クリスマスマーケット
- 14日（水）クリスマスマーケット
- 16日（金）寿司の日

- 20日（火）2階理美容
- 21日（水）Xmas忘年会
- 27日（火）3階理美容
- 30日（金）選択食



=令和4年度上半期の事業執行状況について=

本年4月から9月までの上半期の事業執行につきましては、新型コロナウイルスの第7波による全国的な感染拡大に伴いまして、常に予防対策に重点を置いた業務となり、計画しました事業については一部分を中止せざるを得ない状況もあり、利用者の皆様には外部への行事など楽しみにしていた計画も中止せざるを得ない状況となってしまいました。

このような状況において安定した事業運営を確保するために、利用者様一人ひとりの個性や心身の状況に応じて、安定した日常生活を営むことができるよう、業務に配慮してまいりました。

その中で特に新型コロナウイルスの集団感染（クラスター）については、職員が一体となって予防対策に努め、常に健全な事業運営が達成できるように徹底を図ってまいりました。

特に入院者が多くなってしまうと、事業全体への経営状況が懸念されるため、利用者様個々の体調管理に関して配慮してまいりましたが、2月に発生したクラスターの影響により4月～6月は入院者が多くなってしまう、稼働率（定員100名に対する実利用人数）が90%以下の月もあり、事業収入に大きな影響となりました。

特別養護老人ホームには多種多様な疾患を持たれている利用者様が多くご入居されていますが、全職員で極力入院者を減らすよう今後とも努力してまいります。

また、職員の意識向上に関しましては、介護業務が対人援助サービスであることから、職員各自の技能・資質の向上が強く求められており、利用者様の自己決定を尊重して、個々の要求に配慮した介護に取り組むことにより、結果としてサービスの向上と利用者様の満足度につながっていくこととなりますので、全職員が事業運営を支えていく認識を持って取り組んでおります。

これからも続くと予想されます新型コロナウイルスの感染予防に対して、早期の沈静化を期待しながら引き続いて感染予防対策に重点を置いて業務に努めてまいります。

秋の大運動会！



10月23日（日）は秋の大運動会を開催しました。
運動の得意な方も、そうではない方も、久しぶりに広い会場で体を動かし、
とても清々しい時間を過ごしました！！

○午前の部



午前の部は白組優勝！

○午後の部



お昼は特製おにぎり弁当🍣



午後の部は紅組優勝！！